

2022年度 活動情報

ふりがな	ふーどばんく あこう	活動場所 (必須) (行政区)	赤穂市総合福祉会館 (678-0232 赤穂市中広267)
団体名 (必須)	フードバンクあこう	活動日時 (必須)	フードドライブ@福祉会館 毎月第2月曜、第4月曜 10~15時 (祝日の場合は、翌日の火曜日)
発足年月 (必須)	西暦 2017 年 2 月	メンバー数 (必須)	9人
ふりがな	よねや くにひろ	活動概要 (必須) (32文字以内で)	余った食品の寄付を預かって、必要とする団体や世帯に無償で届けます
代表者氏名 (必須)	米家 邦洋		
連絡先 (自宅電話・FAX・ 携帯電話)	090-1153-2611 (米家)		
ホームページ & ブログ	フェイスブック 「フードバンクあこう」		
E-mailアドレス	foodbank556ako@gmail.com		
活動写真 (必須)	<p>2021年1月より、学生さんへの食料品支援を始めました (毎月第2月曜日)</p> <p>神戸新聞 2021.04.14</p>  <p>1人暮らしの学生向けに開かれた食料品配布会—赤穂市中広</p> <p>赤穂 赤穂市内で1人暮らしをしている学生を対象にした食料品配布会が、市総合福祉会館(同市中広)で開かれた。市民団体「フードバンクあこう」の主催で、4回目となる今回は申し込みが急増。約100人の学生が米やちめんなどの入ったビニール袋を感謝して受け取った。</p> <p>普段は余剰食品の寄贈を支援する「フードバンクあこう」が、米や野菜、賞味期限内の食品などの提供を呼びかけている。米家さん(90・1153・2611) (坂本 勝)</p> <p>同市元町に通う学生にも支援の手を貸げようと、1月から1回の配布会に申し込みはこれまで毎回10人台だったが、今回は117人に急増。大学、専門学校からの周知メールやチラシで知った学生が増えた。あこう子ども食堂などから提供を受けた米を1人1・5ずつ計約1800分準備したほか、即席麺やグラノーラなども加えて袋に詰められた。</p> <p>同専門学校3年の村上圭祐さん(33)は「すぐに食べられる食料はありがたい。フードバンクあこうの米家邦洋さん(70)は「地域の学生に温かい支援の輪を」と話している。</p> <p>一枚めくると「学前新聞」 少人数生が</p>		
具体的な活動内容 (必須)	<p>ご家庭に眠っている食品はありませんか？ 賞味期限が残っていてまだ食べられるのに店頭から除かれる商品はありませんか？ 食品ロスを減らし、「もったいない」を「ありがとう」に変えませんか？</p> <p>「フードバンクあこう」は余った食品を預かって、支援を必要とする団体・家庭に無償で届けるボランティア団体です。毎月2回フードドライブ(余った食品を持ち寄る活動)を開催して、食品の寄付をお預かりしています。フードドライブの日時以外でも、連絡があれば指定の場所まで受け取りにうかがいます。</p>		
PRメッセージ (必須)	<p>(例：参加者募集・ボランティアメンバー募集など)</p> <p>まだ食べられる食べ物を、余ったからと言って捨ててしまうのは、もったいない！</p> <p>売り物にはならなくなったがまだ食べられる商品、家庭菜園でたくさん収穫して余った野菜、せっかく頂いたものの「うちでは食べないよね」というもの・・・「もったいない食品」がありましたら、フードバンクあこうにぜひ預けてください。</p> <p>育ち盛りの子供のいる子育て世帯、年金だけが頼りの高齢者世帯の中には、収入が低いため食事の量や質を我慢している家庭があります。また、こども食堂や福祉作業所、児童養護施設など大人数に食事を提供している団体では、運営に苦心しています。食品の寄付は大きな支援になります。</p> <p>ボランティアと一緒に活動していただける方がありましたら、ご連絡ください。</p>		